

ラジオ福島 あづま球場前に月桂樹植樹

開局70周年と 古関さん殿堂入り記念

ラジオ福島は28日、開局70周年と、福島市出身の作曲家古関裕而さんの野球殿堂入りを記念し、福島市の県営あづま球場前に月桂（げっけい）樹を植樹した。

古関さんはラジオ福島の社歌「ラジオ福島の歌」を作曲している他、数々のラ



植樹した（左から）相良会長、木幡市長、末永さん、佐藤さん、渡辺会頭、猪股理事長、花見社長

ジオドラマの主題歌を手が

けるなどラジオとの縁が深い。節目の年に合わせて野球界発展にも大きく貢献した古関さんの偉業をたたえ、本県を代表するスポーツの聖地である同球場前にシンボルツリーを植えた。

栄光や勝利を象徴する月桂樹の前には譜面台を模した案内板を設置し、白球をかたどった花の寄せ植えを作った。撮影スポットにした。

さらに、5月21日に開催する「ふくしまシティハーフマラソン2023」の総合優勝者には、この月桂樹から制作した月桂冠を贈る予定。

定。

植樹式には関係者約30人が出席した。花見政行社長が「次世代を担うアスリートにエールを送るスポットになることを願っている」とあいさつ。古関裕而氏の野球殿堂入りを実現する会長の木幡浩福島市長、渡辺博美福島商工会議所会頭が祝辞を述べた。花見社長、木幡市長、渡辺会頭の他、猪股慶蔵県都市公園・緑化協会理事長、相良政博県造園建設業協会会長、福島商高3年で野球部主将の末永凜太郎さん、佐倉小6年の佐藤平汰さんが植樹した。